地域包括ケアの地区展開　令和８年度　砧　地区アセスメント

人口

面積（k㎡）	人口（人）	人口密度（人/k㎡）	高齢者人口（人）	高齢化率（%）	年少人口（人）	年少人口率（%）	世帯数（世帯）	平均世帯人数（人）	高齢者がいる世帯数				高齢者がいる		介護保険		障害者手帳保持者		障害サービス受給者	
										高齢単身者世帯数	高齢者のみ世帯数	その他高齢者がいる世帯	世帯率（%）	内高齢単身・高のみ世帯率	認定者数（人）	認定率（%）	身体障害者手帳	愛の手帳	自立支援給付	障害児通所給付
3.773	42,724	11,324	8,437	19.75%	5,769	13.50%	20,805	2.05	6,253	2,835	1,583	1,835	30.06%	21.24%	1,764	20.91%	811	234	288	231

傾向

・人口、世帯数とも増加傾向にある。
・砧に人口が集中しており約6割を占めている。大蔵と岡本はそれぞれ2割程度となっている。
・大蔵三丁目（大蔵住宅）は大蔵住宅の建て替え工事に伴い、人口の減少が著しい。

地域活動

町会・自治会数	会員世帯数	サロン等登録団体数					社協・新たな居場所登録団体数	社協・民間施設の活動場所発掘件数	社協・地区サポーター登録数	生活支援体制整備事業　協議体開催回数	資源開発・生活支援サービス件数		主な活動団体とその取組内容
			サロン	子育てサロン	ミニデイ								
7	7,850	31	26	4	1		2	24	46	16	4		・砧くちなしふれあいの家を中心としてミニデイやサロン等の地域支えあい活動が充実している。 ・砧地区全体として、町会・自治会への加入率が低く、担い手も高齢化している。 ・子どもや児童の数が増加傾向にあり、保育や学童クラブに対するニーズも高いため、子育て支援の取組みの充実を図っている。

生活支援

地域密着型サービス							ショートステイ	特別養護老人ホーム	介護老人保健施設	都市型軽費老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム		障害者・児　通所系・共同生活援助等
定期巡回･随時対応型訪問介護看護	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護	認知症高齢者グループホーム	地域密着型特別養護老人ホーム						うち、特定施設入居者生活介護	
0	0	1	1	0	4	0	1	1	1	1	5	4	・「岡本福祉作業ホーム」や「泉の家」をはじめとした生活介護関係施設や重度身体障害者グループホーム「グループホーム砧」、短期入所・日中ショートステイなど、様々な施設が充実している。

障害相談支援機関・相談支援事業所

発達障害相談・療養センター「げんき」、医療的ケア相談支援センター「Hi・na・ta」など

医療

医療機関、訪問看護等

病院１ヶ所（成育医療研究センター）、一般診療所２７ヶ所、歯科２４ヶ所、薬局１２ヶ所など
医療機関及び薬局は、祖師ヶ谷大蔵駅周辺や世田谷通りなど砧に多く存在しているが、大蔵と岡本には医療機関・薬局ともに少ない。

子ども・教育	児童館	山野児童館、鎌田児童館（地区外）
	その他、児童施設	にじいろ砧学童クラブ
	おでかけひろば	おでかけひろばゆるり、うさぎの縁がわ、おでかけひろばプレイス
	保育施設	保育園15か所、小規模保育事業1か所、認証保育所1か所、病児・病後児保育1か所
	幼稚園	あけぼの幼稚園、ゆかり文化幼稚園
	新ＢＯＰ	山野小新ＢＯＰ
	地区内に所在する小学校または関係のある小学校	山野小学校、砧小学校、砧南小学校、用賀小学校、明正小学校、聖ドミニコ学園小学校
	地区内に所在する中学校または関係のある中学校	砧中学校、砧南中学校、用賀中学校、サレジアン国際学園世田谷中学校、聖ドミニコ学園中学校
	地区内に所在する高校・大学等または関係のある高校・大学等	世田谷総合高校、サレジアン国際学園世田谷高等学校、聖ドミニコ学園高等学校、日本大学商学部
	子どもに関するその他の事項	
	砧地区には、区立学校としては山野小学校のみが立地している。もっとも、地区内に学区域を持つ地区外の近隣の学校として、砧小学校、砧南小学校、用賀小学校、砧中学校、砧南中学校、用賀中学校などたくさんの小中学校が存在する。また、保育園、幼稚園等が充実しており、砧・大蔵・岡本のエリアごとに均等に配置されている。そのほか、都立高校としては世田谷総合高校があり、私立の幼稚園や学校も多く、サレジアン国際学園や聖ドミニコ学園、大学では日本大学商学部がある。また、子どものための施設として山野児童館があり、地域の子どもを見守る拠点となっている。	
その他支援	その他の支援機関など（例：就労支援など）	
	・高齢者関係　訪問介護６ヶ所 ・障害者関係　就労移行支援・就労継続支援Ｂ型４ヶ所	
公共施設	図書舘	砧図書館（地区外）
	地区会館、区民集会所など	砧地区会館、大蔵地区会館、岡本地区会館、山野区民集会所、世田谷美術館

住まい・環境・防災

主な公園・緑道・広場	砧公園、大蔵運動公園、大蔵第二運動場など

土地利用、地理的特徴（住宅の特徴を含む）

公園や緑地が多く点在しており、中でも砧公園、大蔵運動公園及び大蔵第二運動場といった大規模な公共施設が地区の中心に位置していることが大きな特徴といえる。

交通の便に関する事項（鉄道・道路）

・鉄道は、地区の最北部に小田急線の祖師ヶ谷大蔵駅があり、1路線のみ利用可能である。都心で働く人たちのベッドタウンとしての色合いが強い。
・大蔵5丁目・6丁目などを中心とした東名ジャンクションの整備が進められており、野川周辺のみどりとみずのネットワークの充実、周辺地区の地域コミュニティの場の創出や新たな地域資源としての有効活用に向けた整備が進められている。
・大蔵、岡本は鉄道駅からの距離があり、特に岡本は、起伏に富んだ地形であることから交通の利便性は良くない。
・平成29年度より「砧1丁目～8丁目の区域」が公共交通不便地域対策の「モデル地区」として選定されており、課題の解決に向けた取組みとして住民による協議会を設置し、令和5年5月～令和8年3月までワゴン車を活用した予約制乗合ワゴンの実証運行を行ったのち、4月から本格運行に移行した。また、地区の小・中学校や児童館と連携し、予約制乗合ワゴンのＰＲ等の取組みを行っている。

産業に関する事項（買物・商店街などを含む）

・祖師ヶ谷大蔵駅周辺には祖師谷みなみ商店街をはじめとしたウルトラマン商店街があり、利用する居住者も多く、地域密着型の商店街となっている。
・カーメスト大蔵の杜及び大蔵住宅では、令和5年10月より買い物困難者を支援する取組みとして移動販売サービスを始めている。日常生活の利便性向上とコミュニティの活性化が期待される。
・大蔵1丁目の東京都中央卸売市場 世田谷市場では野菜や果物や花きを取り扱っており、主に世田谷・杉並等の近隣区や多摩地区、神奈川県などの小売店が利用している。

防災　→　各地区の地区防災計画を参照

地区課題解決の取組み

地区ビジョン
まちを知り、まちを守り、次代を育み、未来を語り合う交流の輪が広がるまち、砧 ●災害にもどっしり構えるまちづくり ●子育てを地区で支えるまちづくり ●気軽にお出かけできるまちづくり

課題、取組みの方向性
〈防災〉 自宅で避難生活を送ることができる「在宅避難」や、家族や友人の元に身を寄せる「縁故避難」の重要性について、啓発活動を進める。
〈子育て〉 子どもの人口が増加傾向にあり、保育や学童クラブに対するニーズも高く、需要の増加も見込まれる。福祉施設も多いため、住民と協力し、子育て世代への支援を通して障害のある子もない子も安心して過ごすことができるように子育てを支援する環境づくりを進める。
〈外出支援〉 交通が不便な地区があるため、高齢者を始め外出が困難な方の支援として、令和5年5月から令和8年3月まで、砧・大蔵エリアにおいて予約制乗合ワゴンの実証運行を実施した。その結果を踏まえ、令和8年4月から本格運行を開始している。今後も、外出支援および交通手段の充実に向け、利用促進を図るための周知・啓発活動を進める。

参加と協働の地域づくりの取組み内容（参加と協働を基盤とした地区課題への取組み）	
①	〈防災〉災害時の避難場所の収容人数には限界があるため、自宅で避難生活を送ることができる「在宅避難」や、家族や友人の元に身を寄せる「縁故避難」の重要性について、啓発活動を進める。
②	〈子育て〉子どもの人口が増加傾向にあり、保育や学童クラブに対するニーズも高く、需要の増加も見込まれる。福祉施設も多いため、住民と協力し、子育て世代への支援を通して障害のある子もない子も安心して過ごすことができるように子育てを支援する環境づくりを進める。
③	【砧地区緑化まつり】毎年5月、地区最大イベントとして、大蔵運動公園で開催されている。現在のまちづくりセンターを会場に小規模の催し物として始まったが、今では大蔵運動公園を会場に1万人以上の来場者が訪れる一大行事となった。町会・自治会、活動団体だけでなく、日本大学商学部の学生や区立中や私立学校の生徒が運営に協力し、まち全体が一体となって盛り上げている。
④	【みんなの交流会】継続的に「みんなの交流会」を開催し、意見交換の場を設けることで、団体間の情報交換や地区課題の共有につなげている。
⑤	【オンデマンド予約制ワゴン普及啓発】地区課題である「『気軽に』お出かけできるまちづくり」達成のための「オンデマンド予約制ワゴン普及啓発」については、担当課とともに地区・地域、学校などとも連携した取組みを行っている。